



釜小だより

2023年 2月 28日

横浜市立釜利谷小学校

3月号



学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariya/>

歩み続ける

校長 安達 修久

年度末に入り、学年で振り返りの活動を行う場面を見ました。行事のスナップ写真に写った子どもたちは、ここ最近見る姿よりも幼く感じられ、「背が伸びたんだ」「顔立ちが大人びたんだ」と成長ぶりを目の当たりにすることがありました。目に見える成長はもとより、取り組んできた行事や学習を通して、一人一人の中には絶え間なく積み重ね歩み続けてきた成果が、しっかり蓄えられていることと思います。日々続けて見ていると、その変化はなかなかわかりにくいことではありますが、1年という期間で見ると、以前からの成長の大きさに驚かされ、感心させられます。着実に力をつけて次の学年に進んでいくことは間違いありません。

令和4年度の釜利谷小学校は、コロナ禍の中で少しずつ歩みを進めて参りました。全校で行う学校行事、なかよし活動やたてわり活動など異学年同士の交流、学年ごとの校外学習など、以前と同じように、またはできる形を工夫して、子どもたちの成長につながる学習活動を進めることができました。保護者の皆様をお招きしての授業参観・懇談会や、本校の特色であるボランティア「釜小学校支援隊」の皆様による活動を再開することができたのも、誠に大きなうれいことでした。

また今年度は、地域の方をお招きして行っている「教育懇話会」の組織を改編し、「学校運営協議会」を設置しました。学校教育に対するご意見を伺うだけでなく、学校運営により強くかかわっていただく組織となります。2月に行った第1回運営協議会の場では、本校でも力を入れている「しっかりあいさつ」についてご意見をいただきました。学校、地域、保護者がともに協力して、子どもたちにしっかり挨拶できる力を身に付けさせていきたい、というお話をいただきました。

地域・保護者の皆様のお力添えを得て、支えていただくことにより、釜利谷小学校149年目の令和4年度を終えることができます。誠にありがとうございました。

そして令和5年度は150周年を迎えます。学校教育目標「たのしいわたしの学校～うけとめ つたえ ともにあゆむ～」の実現に向けても、引き続き努めて参ります。今後ともよりいっそうのご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

釜利谷小学校 学校運営協議会

平野 龍雄 様 (委員長 宿町内会長)	関原 喜治 様 (坂本町内会長)
青木 喜久男 様 (北谷町内会長)	橘 武雄 様 (宮が谷町内会長)
平野 清 様 (釜利谷ほほえみ学援隊)	布川 紘一 様 (釜利谷郷土資料館)
山本 菜穂子 様 (放課後キッズクラブ主任)	塩野谷 絵里 様 (釜利谷小学校 PTA 会長)
相沢 俊隆 様 (学識経験者)	久米 景子 様 (学校地域コーディネーター代表)
木村 典明 様 (釜利谷中学校長)	安達 修久 (釜利谷小学校長)